

日刊 勤労千葉

87. 8. 4
No. 2619

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五～六（公衆）〇四七二二七二〇七

開始した反撃をさらに進めよう

津田沼・勝浦一職集開催、千葉個別転オルグ別

すべての組合員のみなさん！ 強制出向攻撃は一人ひとりがキッパリと拒否し、毅然たる態度で闘えば必ず勝利できる。その基軸こそ、スト権の一〇〇％確立にある。開始された総反撃を徹底的に推し進め、出向攻撃粉碎のスト権確立を達成しよう。

出向も奴隷も拒否しよう — 津田沼支部 —

七月二七日、津田沼支部は、組合事務所において、組合員三〇名を結集して職場集会を開催した。

冒頭、綾部支部長より「当局の攻撃に屈して出向に出ることも、職場で奴隷になることも拒否し総反撃しよう。譲つたら攻撃はエスカレートする」と参加者に訴えた。つぎに、布施書記長から、千葉の要員から見ても出向を行うことは極めて不合理であり、そのうえで強行してくるならば闘う以外にない。要は、全員がやる気になることだ。スト権を確立しよう、と闘う以外出向を阻止できないことを明らかにした。

その後討論に入り「このままではダメだ。反撃以外ない」「タイピン着用、カーテンを閉めを全員でやろう」など意見が出され、反撃にうって出ることを確認した。

出向、小集団絶対拒否へ — 勝浦支部 —

この日は勝浦支部でも三〇名が結集して職場集会が開催された。

鶴岡支部長からこの間の状況が説明された後、水野副委員長より「出向、小集団、五％カット攻撃のもつ意味をしっかりと把握し、スト権確立で反撃しよう」と参加者に訴えた。討論では、ストライ

キに対する質問などが出され、本部からも「ストを理由にした処分はできない」と鮮明に答えた。新執行体制が発表され、今後、スト権一〇〇％達成へ連日オルグを展開することを決定した。

また、千葉転支部では、すでに連日個別オルグが行われ、出向絶対反対のスト権投票の大成功へ前進している。木更津支部でも、乗務員、地上勤のグループで集会を開催し、意志統一をはかっている。

出向反対のスト権確立を

すべての組合員のみなさん。黙っていたら出向に出されてしまうことはもはや明白だ。出向に反対するならば絶対にスト権を確立し、闘う体制をさらに強化しなければならない。全支部はさらに集会、オルグで意志統一をはかろう。



委員会方針の徹底化を目指し、職場での集会、オルグを満展開させよう！